

ワタシが
行くから

待ってる
世界。

創造・挑戦・感動



熊本県立
宇土中学校・
宇土高等学校

毎日の夕飯何かな〜♪



公式ウェブサイトへ



<https://uto-sh.com>



熊本県立宇土中学校・宇土高等学校

〒869-0454 熊本県宇土市古城町63
TEL 0964-22-0043 FAX 0964-22-4753



Uto Junior and Senior High School

ここで「学ぶ」が、
「教わる」とは違うと知った。

宇土中学校・宇土高校で身に付いたのは「学ぶ」の本当の意味。
ただ座って黙って聞いているだけじゃ、たぶんワタシには響かない。
この学校が用意してくれるのは、生徒が学びたくなるようなフィールド。
このフィールドへ、一歩踏み出すのはいつも自分自身だ。



ウトウトタイム
毎日10分間の午睡を設
け、活動のパフォーマンス
を向上しています



SSH(スーパーサイエンスハイスクール)

宇土高校は文部科学省指定の「スーパーサイエンスハイスクール」。2013年から継続しており、科学技術人材の育成を図る研究課題に取り組んでいます。

中学校独自の学び

宇土中学校ならではの先進的な学びも。英語×社会、数学×理科など教科の枠を超えた新しい学び「JWB」に加え、幸せロボット作り「J-Tech」、課題解決能力を育てる「無人島サバイバル体験」などを行っています。

学校設定科目「Well-Being I・II」

宇土高校では、情報と数学の融合科目「Well-Being」を導入。「被災地にドローンで支援物資を運ぶにはどのルートで？」と考える授業。全員がデータサイエンスを学びます。

「なぜ？」から始まる授業は
めっちゃくちゃ難しいけど、
クセになる。

自分で疑問を立てて、それを解決する「探究の授業」。
気になった点を全部シートに書き出して選んで、調べて…
やること多すぎて授業中は本当に気が抜けない！
大変なんだけど、やりだすとクセになる。
きっと、普通の授業ではできない成長につながっているから。



世界にはばたく人材を育てるGLP

オンライン英会話や国内外の研修プログラムが充実。毎年海外の大学へ進学する生徒もいます。

探究の「問い」を創る授業

「問い」を創る授業に力を入れています。生徒が自ら疑問を立て、解決の手立てを考える授業で、挑戦する意欲、創造力を育みます。

3 - 3

ジャンプに必要な「踏切板」。
ワタシのそれは、ここでの
「創造・挑戦・感動」だ。



学校に寄贈された約80年前の鞆。長い歴史と、卒業生の絆が伝わってくる。

いま、ワタシはこの歴史ある学校で、世界に飛び出すためのバネを作っているところ。

ここでの学びがワタシの原点。

それを踏切板代わりに、高く高くジャンプする。

その未来は、もうすぐそこだ。

創立100年を超えた「絆」

大正10(1921)年に創立した宇土高校。約29,000人の卒業生は各界で活躍し、世代を超えた交流を深めています。

部活動で自分らしく輝く

数々の実績を誇る科学部をはじめとした文化部、ヨット部などの運動部が、活発に活動しています。